

機械器具（２５）医療用鏡

一般医療機器 特定保守管理医療機器

可搬型手術用顕微鏡 JMDNコード36354020

「手術用顕微鏡OMS－７１０」の付属品

「手術用顕微鏡OMS－８００」の付属品

一般医療機器 特定保守管理医療機器 設置管理医療機器

手術用顕微鏡 JMDNコード36354010

「手術用顕微鏡OMS－８５０」の付属品

f 80TVリレーレンズ TL－９A

f 60TVリレーレンズ TL－１０A

【警告】

使用前には、必ず付属品締付リング及びアダプター締付リングが確実に締め付けられていることを確認すること。

〔落下により死傷する恐れがあります〕

付属品の着脱は患者の上で行わないこと。

〔落下により死傷する恐れがあります〕

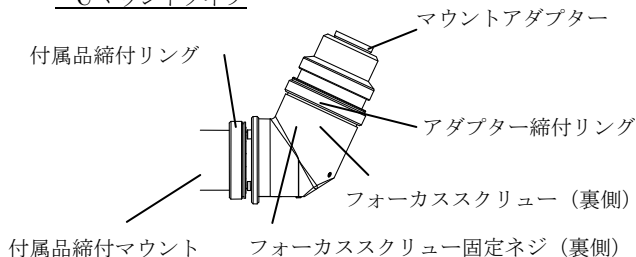
【形状・構造及び原理等】

1. 構成

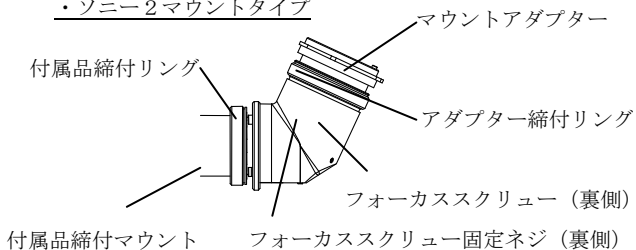
本品は、結像サイズの異なる f 80TVリレーレンズ TL－９A（以下「f 80 TVリレーレンズ」という）と、f 60TVリレーレンズ TL－１０A（以下「f 60TVリレーレンズ」という）の２種類があり、更に組み合わせるTVカメラの違いによって、f 80TVリレーレンズにはCマウントタイプ、東芝・ビクターマウント、ソニー２マウントタイプの３種類、f 60TVリレーレンズにはCマウントタイプの１種類がある。

(1) f80TV リレーレンズ

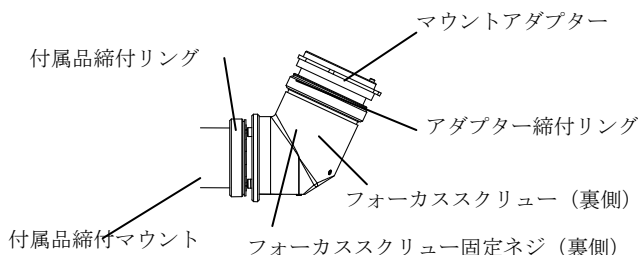
・Cマウントタイプ



・ソニー２マウントタイプ

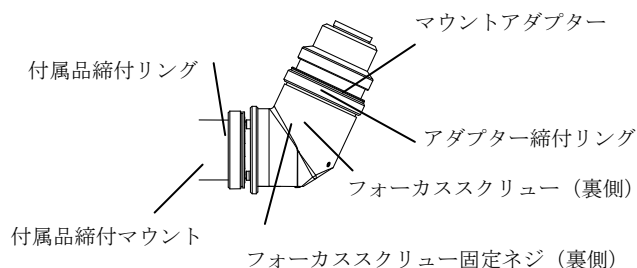


・東芝・ビクターマウントタイプ



(2) f60TV リレーレンズ

・Cマウントタイプ



2. 寸法及び質量 ＊＊

1) f80 TV リレーレンズ

・Cマウントタイプ

寸法：108mm(W)×52mm(D)×103 mm(H)

質量：0.40kg

・ソニー２マウントタイプ

寸法：109mm(W)×52mm(D)×89mm(H)

質量：0.46kg

・東芝・ビクターマウントタイプ

寸法：109mm(W)×52mm(D)×88mm(H)

質量：0.42kg

2) f60 TV リレーレンズ

・Cマウントタイプ

寸法：108mm(W)×52mm(D)×103mm(H)

質量：0.40kg

3. 作動原理

観察光学系から分割した像を TV カメラの撮像面に結像させる。

【使用目的、効能又は効果】

手術用顕微鏡 OMS-800、手術用顕微鏡 OMS-850、又は手術用顕微鏡 OMS-710 と市販の TV カメラと組み合わせ、観察像を TV カメラ撮像面に結像する。

【品目仕様等】

(1) f 80 TVリレーレンズ

TVカメラの撮像素子サイズ：

アスペクト比 4：3の 1／2型カメラ

又は、

アスペクト比 16：9の 2／3型カメラ

(2) f 60 TVリレーレンズ

TVカメラの撮像素子サイズ：

アスペクト比 4：3の 1／3型カメラ

又は、

アスペクト比 16：9の 1／2型カメラ

【操作方法又は使用方法等】

＜使用環境＞ ＊＊

温度：10℃～40℃

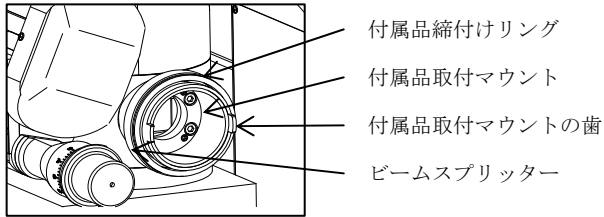
湿度：30%～75%（結露なきこと）

気圧：700hPa～1060hPa

取扱説明書を必ずご参照下さい

<取付方法>

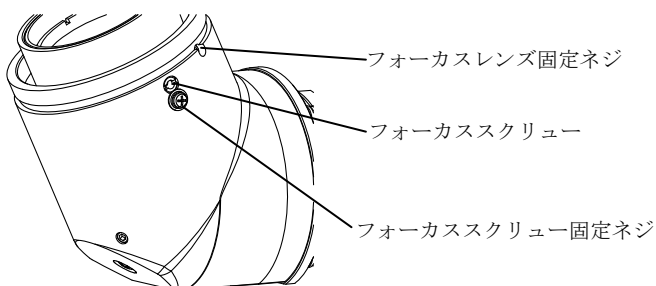
1. 手術用顕微鏡 OMS-800、手術用顕微鏡 OMS-850、又は手術用顕微鏡 OMS-710 のビームスプリッター（以下、ビームスプリッターという）のビームスプリッター保護キャップを取り外します。



2. 手術用顕微鏡 OMS-800、手術用顕微鏡 OMS-850、又は手術用顕微鏡 OMS-710 の付属品取付マウントに f80TV リレーレンズ又は f60TV リレーレンズ（以下「TV リレーレンズ」という）を取り付け、付属品締付けリングを締め付けて固定します。
3. TV リレーレンズのアダプター締付けリングを反時計方向に回し、TV リレーレンズからマウントアダプターを一旦外します。
4. TV カメラに、マウントアダプターを取り付けます。
5. TV カメラを取り付けたままマウントアダプターを、TV リレーレンズに取り付け、アダプター締付けリングを回し固定します。このときモニター画面に映し出された映像を見ながら、TV カメラを正しい方向にセットします。
6. アダプター締付けリングを時計方向に回して固定します。
7. 必要に応じて以下の手順でピント調整を行います。尚、一度ピント調整を行えば、特別な場合を除いて再調整の必要はありません。

<ピント調整手順>

1. フォーカススクリュー固定ネジをプラスドライバーで外します。
2. フォーカスレンズ固定ネジを緩めます。 *
3. 手術用顕微鏡 OMS-800、手術用顕微鏡 OMS-850、又は手術用顕微鏡 OMS-710 の観察倍率を最大にして、接眼レンズを覗いて物面にピントを合わせます。
4. 手術用顕微鏡 OMS-800、手術用顕微鏡 OMS-850、又は手術用顕微鏡 OMS-710 の観察倍率を最低に変更します。
5. フォーカススクリューをマイナスドライバーで回し、TV モニターに映っている物面のピントが合う位置に調整します。
6. フォーカスレンズ固定ネジを締め付けます。 *
7. フォーカススクリュー固定ネジを取付けます。



詳細は、手術用顕微鏡 OMS-800、手術用顕微鏡 OMS-850、又は手術用顕微鏡 OMS-710 の「取扱説明書」の「使うための準備」、「使用中の操作」を参照のこと。

【使用上の注意】

使用上の注意事項

1. 取扱説明書を熟読し、熟練した者以外は機器を使用しないこと。
2. 機器を設置するときは次の事項に注意すること。
 - (1) 水のかからない場所に設置すること。
 - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
 - (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。

いこと。

3. 機器の使用前には次の事項に注意すること。

機器を使用する前には、必ず助手用顕微鏡固定ねじ及び接眼鏡固定ノブが確実に締め付けられていることを確認すること。
4. 機器の使用中は次の事項に注意すること。
 - (1) 診断に必要な時間をこえないように注意すること。
 - (2) 機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。
 - (3) 機器及び患者に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な措置を講ずること。
 - (4) 機器に患者が触れることのないよう注意すること。
5. 機器の使用後は、次の使用に支障のないよう必ず洗浄しておくこと。
6. 故障したときは勝手にいじらず適切な表示を行ない、修理は専門家にまかせること。
7. 機器は改造しないこと。

廃棄

装置を廃棄する場合は、廃棄、リサイクルに関する自治体の条例に従うこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管（非包装（非梱包）状態）**

温度：10°C～40°C

湿度：30%～75%（結露なきこと）

気圧：700hPa～1060hPa

2. 貯蔵・保管（包装（梱包）状態）**

温度：-20°C～50°C

湿度：10%～95%

3. 輸送（包装（梱包）状態）**

温度：-20°C～50°C

湿度：10%～95%

4. 保管場所については次の事項に注意すること。

- (1) 水のかからない場所に保管すること。
 - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
 - (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
5. 耐用期間 **
- 正規の保守点検を行った場合に限り、納入されたときから 8 年（自己認証 [当社データ] による）

【保守・点検に係る事項】

1. 機器及び部品は必ず定期点検を行なうこと。
2. しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。

【包装】 **

包装単位：1 台

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

株式会社 トプコン

東京都板橋区蓮沼町 7 5 番 1 号

TEL 03-3558-2506

製造業者

株式会社 トプコン